川口市立並木小学校　校訓：健康 勤勉 敬愛

学校だより

学校教育目標
元気な子　（心と体すくすく）
進んで学ぶ子　（学びわくわく）
豊かにかかわる子（人とにこにこ）

令和６年３月１日
第５１７号　児童数　５８０名

並木っ子の頑張り

校長　岩澤　奈々子

三寒四温とはよく言ったもので、２０℃を超える温かさがあったかと思うと、寒風吹く極寒に戻るという日が続いています。しかし、校庭の木々に目を向けると梅の花が散り、少しずつ桜のつぼみが膨らみ始めています。春が着実に近づいていることを感じます。

天候不良のため、先週と今週の２週にわたり、１～３年生の持久走記録会、４～６年生のロードレース記録会を実施いたしました。実施に際し、交通安全指導の保護者ボランティアを募ったところ、約４０名の皆様のご協力をいただきました。大変ありがとうございました。さらに、多くの保護者の皆様にもお越しいただき、温かな見守りと声援で並木っ子の頑張りを後押ししていただきました。約１か月をかけて、並木っ子それぞれが自分の力をさらに伸ばすために一生懸命に取り組んだ成果が発揮できました。これも、保護者の皆様の健康管理や励ましのおかげです。目標を立てて計画的に取り組むこと、苦しいことから逃げずに乗り越えようと努力することは、よりよい人生を切り拓くうえでとても大切な力です。個人個人だけでなく、クラス単位、学年単位、学校単位で励まし合う仲間がいること、さらに、頑張りを認めてくれる、褒めてくれる周りの大人たちがいることは子供たちをよりよく育てていきます。実施中に「こんなに元気よく、一生懸命に頑張っている子供たちの姿を見ると、こっちも元気になるよ。ありがとう。」と声をかけてくださった地域の方がいらっしゃいました。ご家庭や地域の力で充実した行事となりました。

さて、今年度も残すところあと１か月となりました。今後は卒業に向けた取組を通して、６年生が築き上げてきた良き伝統を５年生が受け継ぎ、１～４年生と協力しながら発展させていく意識を高めていきます。もちろん、６年生は小学校生活６年間の集大成を迎え、中学生への扉を開く自覚を強く持たせていきます。並木っ子一人一人が、次のステージに向けて一歩が踏み出せるよう、最後の最後まで支援してまいります。

２月２８日に、今年度最後の**学校運営協議会**を実施いたしました。この協議会は、学校運営への必要な支援を協議するための機関となっています。今年度の成果や課題を報告し、来年度に向けた取組について協議を深めました。実りの多い協議会となりました。